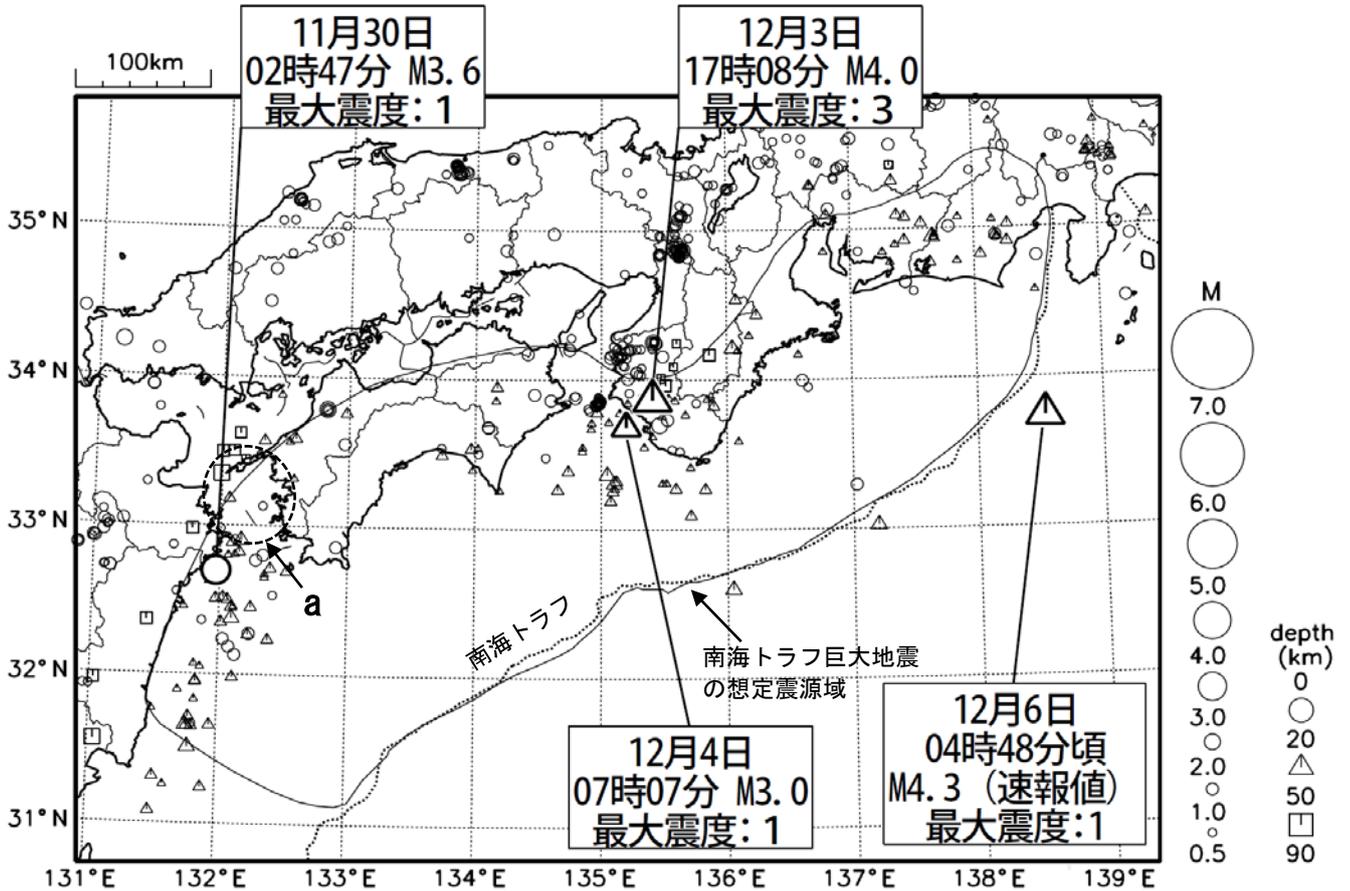


南海トラフ周辺の週間地震活動概況 No. 49

*震源時、震央地名、マグニチュード等は、再調査により修正することがある。

震央分布図（平成30年11月30日～12月6日）



“南海トラフ巨大地震の想定震源域で震度1以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震”及び“その他注目した地震”に「震源時、マグニチュード、最大震度」を付している（M \geq 0.5、震源の深さ0～90km）。

[概況]

12月3日17時08分に、和歌山県北部の深さ48kmでM4.0の地震（最大震度3）が発生した。

[主な地震活動]

・12月3日17時08分に、和歌山県北部の深さ48kmでM4.0の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。

[主な深部低周波地震（微動）活動^{※1}と地殻変動]

[領域a] 11月30日以降、豊後水道で深部低周波地震（微動）を観測している。

※1：上の震央分布図には、震源決定精度が高い地震の震央のみを表示している。このため、震源決定精度が高くない深部低周波地震（微動）の震央は表示していない。